



<News>

株式会社D4 エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて 2009年2月24日に『ドラゴンスレイヤーVI 英雄伝説』をリリース

平成 21 年 2 月 24 日

株式会社D 4 エンタープライズ

2009年2月24日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG（※）』において、新規コンテンツ『ドラゴンスレイヤーVI 英雄伝説』の配信を開始しました。

タイトル：ドラゴンスレイヤーVI 英雄伝説

ジャンル：ロールプレイングゲーム

メーカー：日本ファルコム

配信サイトURL：

http://www.amusement-center.com/project/egg/cgi/ecatalog-detail.cgi?contcode=7&product_id=751

発売日：2009年2月24日

価格：840円（税込）

権利表記：(C)Nihon Falcom Corp. All rights reserved.

日本ファルコムの看板作品ともいえる“ドラゴンスレイヤー”シリーズ。その第6作目として、1990年にリリースされたのが、フィールド型RPGの『ドラゴンスレイヤーVI 英雄伝説』です。

斬新なゲームシステムが大きなウリだった”ドラスレ”シリーズですが、本作では敢えて大きく方向転換し、シナリオや世界観で魅せることに重点が置かれています。

プレイ感覚は非常にシンプル。オーソドックスなエンカウント方式&コマンド選択による戦闘で、テンポ良く楽しめるように仕上がっています。この新システムは大きな人気を博し、後には“ドラスレ”の冠を外した“英雄伝説”シリーズとして、幾多の続編が展開するようになりました。

物語の舞台は、豊かな自然に恵まれた世界“エルアスタ”。賢王アスエルの下、小国ながらも平和に統治されていたファーレーン王国に、突然モンスター軍団が襲来し、王は突然の死を遂げてしまった。

主人公・王子セリオスは、王位の正統な継承者だが、16歳となるまでは、王の最後を看取った側近アグニムが国王代理を務めることになっていた。物語はそれから10年後、成長したセリオスの戴冠式まであと数日に迫ったところから始まる……。

PC-8801版は他機種に先駆けて登場した、元祖オリジナル版『英雄伝説』。当時の日本ファルコムの技術を結集した美しいグラフィックスとサウンドは、後発の他機種版に比べても遜色なく、一見の価値ありといえるでしょう。元祖オリジナル『英雄伝説』を、ぜひともお楽しみください。

※ 『ProjectEGG』とは

PC-9801、FM-7、X1 といったようにプラットフォームが乱立していた 1980 年代。この時期に発売された PC ゲームは、今のゲームに大きな影響を与えました。しかし記録メディアの劣化やプラットフォーム等の変化により、それらは次第に遊べなくなっています。

D4 エンタープライズでは、レトロゲームを文化遺産のひとつと考え『ProjectEGG』というプロジェクトを発足しました。過去の名作を Windows 上に復刻し、いつまでも楽しめるようにすること。それが『ProjectEGG』の役割と考えております。

『ProjectEGG』 URL :

<http://www.amusement-center.com/project/egg/>

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社 D4 エンタープライズ 広報担当 大石／田中

Mail : info@d4e.co.jp / TEL : 03-3518-6886 / FAX : 03-3518-6887